



県病医療ニュース

〒870-8511 大分市大字豊饒476番地 TEL097-546-7111(代表) 内線7712:県病ニュース係
※当ニュースへのご意見・ご感想は県病ウェブサイトをご利用ください。

脳神経外科

小児・高齢者の頭部外傷 —家庭内での事故を予防しましょう—

1歳以上の子どもの死亡原因には「不慮の事故」が常に上位に入っています(厚生労働省の人口動態統計月報年計による)。交通事故や溺水が多いのですが、家庭内での転倒・転落による事故も少なくありません。不幸なことですが、自宅の2階やマンションから転落したお子さんが当院にも救急搬送されてきます。

しかし「不慮の」といいながらも子どもの運動発達に伴う行動から危険を予知して、回避できることは多いのではないのでしょうか。

乳幼児を一時的にでも高所(家庭内では机やキッチン、洗濯機の上など)に放置することは避けましょう。自宅の出窓やベランダに、踏み台となるような椅子、机などの家具(ピアノだったこともあります)がないか、子どもが小さい期間だけでも事故が起きそうな配置を避けるよう今一度検討しましょう。小さな子どもは好奇心が旺盛で、大人には予想もできない行動にでるものです。

また、高齢者は年を重ねるにつれどうしても反射神経が衰え、とっさの事故への判断が鈍ります。目にはわかりにくい段差や坂などの高低差には日頃から注意してください。不安定な台に乗っての作業(私の経験では脚立からの転落が多く、重症な頭部外傷となることがあります)は避けるか、必ず二人以上で行うよう心がけてください。



(消費者庁イラスト集より)



(消費者庁イラスト集より)

(脳神経外科 副部長 下高 一徳)

診療支援センター 地域医療連携班のご案内

地域医療連携班では、患者さんの受診から退院までをスムーズに、かつ患者さんのニーズに応じた医療が提供できるよう院内だけでなく、地域の医療機関や福祉サービス機関との連絡・調整を行っています。

主な業務は、以下のとおりです。



受診への支援

かかりつけ医からの紹介患者さんについては、事前に送られてくる診療情報により、病状や経過を迅速に把握し、それぞれの診療科と連携しています。

また、診察日当日は、「紹介患者専用窓口」で受付を行い、スムーズな受診ができるよう努めています。

退院に向けた支援

急性期の治療後は、退院に向けて必要に応じて患者さんの地元の病院を紹介し、患者さんが安心して治療を継続できるようにしています。

また、入院時から、患者さんやご家族と丁寧に話し合い、ご自宅等での生活がスムーズに移行できるよう、スタッフ一丸となってお手伝いしています。

様々な相談への支援

患者さんやご家族が抱えるさまざまなお悩みについて、医療ソーシャルワーカー等の専門職員がアドバイスや情報提供を行い、問題解決のお手伝いをしています。患者さんが安心して受診・入院・退院をしていただくためのご相談をお受けしています。

このように、地域医療連携班では、患者さん・ご家族の方が安心して医療サービスを受けられるようさまざまな支援を行っています。

どうぞお気軽にご相談ください。



(医事・相談課 課長補佐 魚屋 道尚)